



1年を春夏秋冬の4つに分け、この季節を分けるのが、「節分」。そして、春夏秋冬の1つずつをさらに6つに分けてできているのが「二十四節気」。これらには、その時期にだけ見られる自然現象が多くあります（今の時期では「雪が降った」、「霜が降りた」、「水が凍った」など）。「霜柱ができた」もその一つですが、どのような状況の時に霜柱ができるのかを不思議に思い、自分なりに発見するためには、少なくとも

- ①好奇心（純粋に興味をもつ）
- ②ひたむきさ（苦労があっても調べる）
- ③勤勉さ（めんどくさがらずに実験をする）

が必要です。「何かきまりがあるのでは?」「調べてみよう」をもう一つ越えて「何度も実験・チャレンジする子ども」になってほしいものです。

桜島島内小学校交流学习

7日（水）は、令和8年度「桜島学校」開校の取組の一環として、桜島島内の小学校児童の交流学习（3回目）がありました。

今回は、3・4年児童が桜峰小学校に集まり、自分のことをより知ってもらうための自己紹介や交流を深めるニュースポーツ（校庭では「モルック」、体育館では「ボッチャ」）やゲームを行いました。グループに分かれての昼食では、よりお互いを知るよい機会となり、昼休みを楽しく過ごすことができました。



外国語活動

9日（金）は、今年度最後の英語活動支援員（AEA）の先生との外国語活動の時間でした。

前半は英語で「○○は△△です。」の表現を家族をテーマに「話す」と「聞く」の学習を行い、後半は英語表記のすごろくで、とまったマスの指示に従って、英語で聞いたり、回答したりする活動でした。

少人数のよさは、「何度も自分の番が回ってくる」ことです。多くの機会がより外国語を好きになり、親しみを持てるようになります。外国語活動は、3・4年生が1年間で35時間学習することになっていますが、どの学校の児童より、英語でコミュニケーションを取ることを多く経験できました。1年間、外国語活動を支えていただいたAEAの大久保先生、ありがとうございました。



縄跳び大会（交流学习）

10日の土曜授業、桜峰小学校の縄跳び大会に参加しました。

チャレンジ種目は、個人記録（①5分間の持久跳び②2分間あやとび跳躍回数）と学年記録（③長縄跳躍回数）の3つで、それぞれで自己記録に挑戦しました。

「あやとび」では、縄を回す手首の動きを気をつけ、長縄では、前の友達が跳び終えた後、長縄に入っていくタイミングを見計らいながら記録に挑戦しました。

残念ながら、自己・学年記録とも更新することはできませんでしたが、楽しく参加することができました。また、12月からの縄跳びの練習で、これまで跳べなかった二重跳びが跳べるようになり、大きく飛躍することができました。



※変更になることもあります

- 1日（金）すくすく週間（～7）
校授業参観・学級PTA
5時間授業
- 4日（月）全校朝会

- 6日（水）移動図書館来校
- 11日（月）スクールカウンセラー来校
- 12日（火）クラブ活動⑤
- 25日（月）修了式・離任式
小中PTA・地区合同送別会
- 26日（火）春休み（～4/7）